



AMX-30 ななこ織りのハンドバッグ

デザイナー / ゆさあきこ

●使用織り機…オリヴィエ〈織美絵〉

●使用糸

使用糸 (リッチモア手あみ糸)	色番	色	オリヴィエ〈織美絵〉 使用量
フラックスK	No.601	㉑(オフホワイト)	3.7玉
	No.611	㉒(ラベンダー)	2玉
エコアンダリヤ	No.32	㉓(薄ピンク)	0.1玉
	No.98	㉔(オレンジ)	0.1玉
	No.11	㉕(イエロー)	0.1玉

●使用ヘドル…30羽 (30本/10cm)

●使用針…かぎ針4/0号

●付属品…ボタン(直径25mm)2個、裏布47×34cm、接着芯59×33cm、
籐ハンドル(ナチュラル/H210-110-1)1組

●ヨコ糸密度…30段/10cm (フラックスK部分)

●織り上がり寸法…長さ58cm、幅33cm

●作り方

1 タテ糸を配色どおり張る。

タテ糸の本数…㉑72本×2本どり、㉒30本×2本どり

ヘドル通り幅…約34cm

タテ糸の長さ…106cm

〈タテ糸配色〉



表記の寸法は織り上がり寸法です。

織っている最中は、糸が引っ張られた状態です。
織り機からはずすと約10%織り地が縮みます。
織るときは縮み分を考慮し、
打ち込みの力加減と織る長さを調整しましょう。
※縮み分は糸の種類や模様によって変わります。

〈★部分の織り方〉

ヨコ糸は㉑は2本どり、㉒㉓㉔は1本どりでななこ織りする。

㉑㉒㉓で中央のタテ糸19本部分のみを2本ずつ交互にとばして織る。(右端のみ3本とばす)
2段織ったら㉑でその逆の2、3本を拾って2段織る。

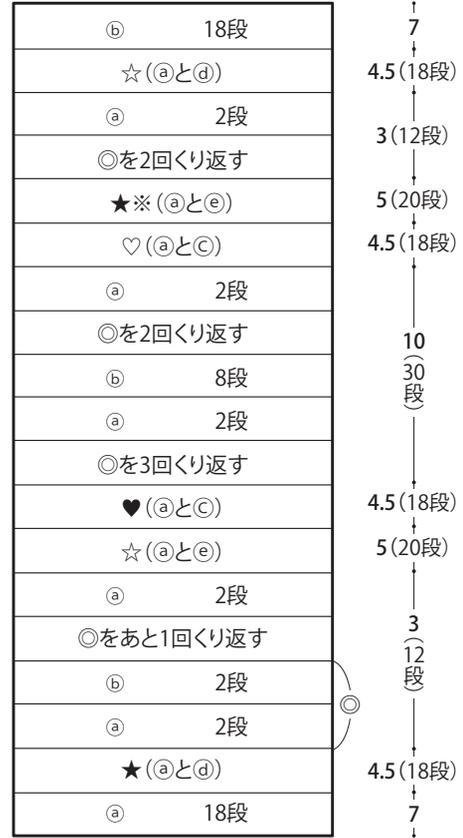
☆部分は同じ要領で、左端を3本とばして織る。

★※部分は、㉑から織り始める。

2 ヨコ糸は配色どおり織る。

〈ヨコ糸配色〉

※★、☆、♡、♥…ななこ織り



〈ボタンループ、くるみボタンの作り方〉

かぎ針4/0号を使用し、㉑2本どりで編む。

くるみボタンは2個つくる。

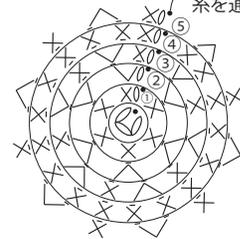
ボタンループ ←=引き抜き編み



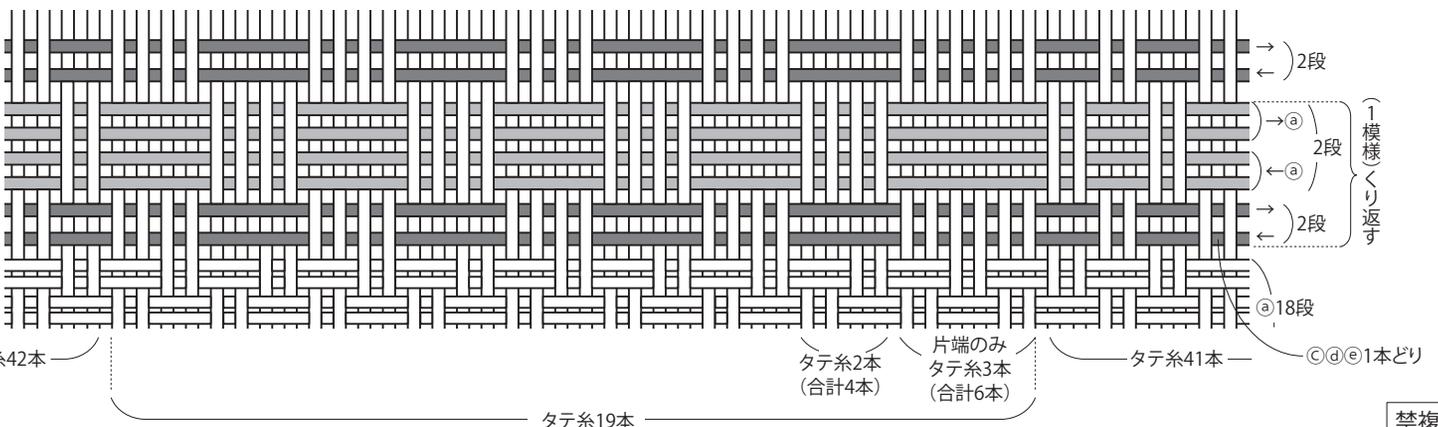
最後の段の頭目に
糸を通してしぼる

くるみボタン

編んでいる途中に
編地の中に
ボタンを入れる。

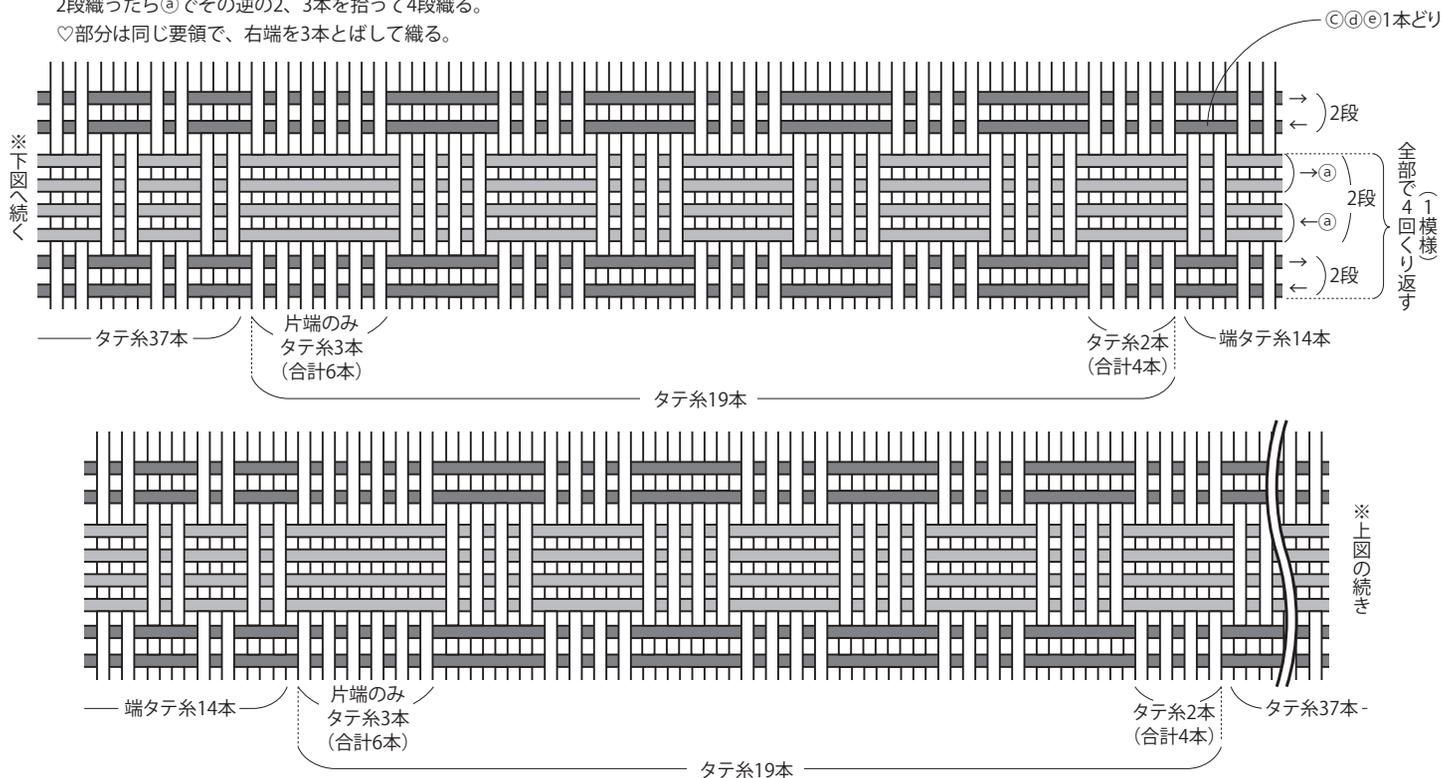


- ←=引き抜き編み
- ×=細編みのすじ編み
(頭目の向こう側
半目を拾う)
- ∨=細編みのすじ編み
2目編み入れる
- △=細編みのすじ編み
2目1度



〈♥部分の織り方〉

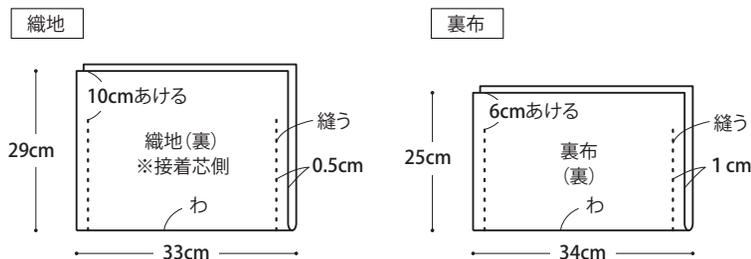
ヨコ糸は②は2本どり、④⑤⑥は1本どりで織る。
 ④⑤⑥で左右の19本分のみを2本ずつ交互にとばして織る。(左端のみ3本とばす)
 2段織ったら②でその逆の2、3本を拾って4段織る。
 ♥部分は同じ要領で、右端を3本とばして織る。



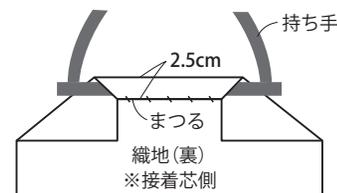
3 織地裏に接着芯を貼る。織端にジグザグミシンをかけ、フサを短く切る。

4 仕立てる。

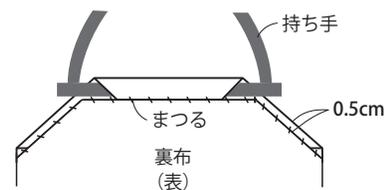
① 織地、裏布の脇を縫う。



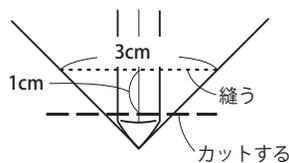
④ 持ち手をはさんで織地を内側に折り返し、表にひびかないようにまつる。



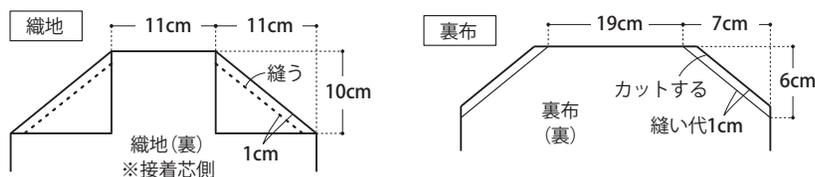
⑤ 織地と裏地を重ねて口部分をまつりつける。表にひびかないようにまつる。



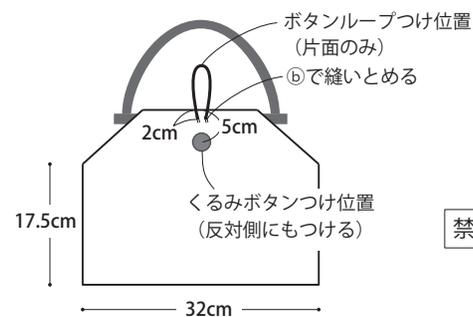
② 底にマチをつくる。余分はカットする。(織地、裏布共通)



③ 織地のあけ口の角を内側に折り返して縫う。裏布はあけ口の角をカットする。



5 くるみボタンとボタンループをつくり、バッグ中央につける。(作り方は1ページめ参照)



禁複写